

かもう公民館 図書室だより

平成30年 2月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

2月 (February)

節分とはそもそも季節と季節の分かれ目のことを言い、立春・立夏・立秋・立冬の前日を指します。旧暦では立春前の節分は大晦日にあたる大切な日だったため、前年の厄を払うさまざまな行事が行われ、その代表が豆まきです。

(参考資料「なごみ歳時記」)



芥川賞・直木賞&絵本屋さん大賞が決定!

第158回芥川賞・直木賞
第10回絵本屋さん大賞が決定しました!

*芥川賞

「百年泥」石井遊佳
「おらおらでひとりいぐも」若竹千佐子

*直木賞

「銀河鉄道の父」門井慶喜

*絵本屋さん大賞

「なつみはなんにでもなれる」
ヨシタケシンスケ



貸出中の際は
ご予約もできます。
お気軽にどうぞ♪

新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

「逆さに吊るされた男」 田ロランディ 著



オウム真理教とは、何だったのか。地下鉄サリン実行犯死刑囚Yとの十年を超える交流と実体験をもとに、世紀の大事件を描く衝撃の私小説。

1枚の絵で笑いを作り出す、ヒトコマ漫画。現在も漫画家・作家として活動を続けている鹿兒島生まれの著者が贈る、ユーモラスで明快な作風が魅力のヒトコマ漫画集。



「ヒトコマ漫画
みんなガンバレ!」
坂井せいごう 著

「かいけつゾロリ ちていたんけん」 原ゆたか さく



海底から地底にたどりついたゾロリたちは、地上にもどろうと出発!ところがなぞの地底人や大男、あついマグマで大ピンチ。人気シリーズの最新作。

一般書

「ゆっくり気ままな老いじたく」 吉沢久子
「似ている動物「見分け方」事典」 木村悦子
「銀行・保険会社では教えてくれない
一生役立つお金の知識」 塚原哲
「がんばりすぎないごはん」 近藤幸子
「花になるらん」 玉岡かおる
「一〇五歳、死ねないのも困るのよ」 篠田桃紅

児童書

「パンダおやこたいそう」 いりやまさとし
「はじめてのプログラミング」 たきりょうこ
「少年探偵団」 江戸川乱歩

今月の特設展示コーナー

【特集 あま〜い本】

2月14日はバレンタインデー。お菓子作りの本や恋愛小説など、食べても読んでもあま〜い本を特集します。ぜひごらんください♪



鹿兒島県立図書館からの貸出文庫コーナーも設置しています。ぜひごらんください☆

ぐるぐる蒲生めぐり

掛橋坂 (かけはしざか)

※見学の際は安全にご注意ください。

掛橋坂は、北から西浦にかかる石畳道。かつては板敷の道(棧)であったことが名の由来となっています。蒲生郷土誌に「掛橋陣」という記述があり、1557年、島津軍との戦いの場にもなりました。江戸時代は蒲生と蘭牟田・祁答院を結ぶ地方街道として利用され、1796年までには石段や切石を敷いた石畳が完成。県道が整備されてからはほとんど使われなくなりましたが、2013年にその価値を見直され、始良市史跡に指定。白銀坂・龍門司坂と共に始良三坂として注目を集めています。



参考資料

「蒲生郷土誌」
「旧記雑録後編1」
パンフレット「掛橋坂」